社会	:資本総合整 ^を	計画	社会資	資本整備総合	i交付金								令和03年12	月24日	
計画の名	称 新居浜地域住	宅計画(第	第 期)												
計画の期	間 令和04年		令和08年度	(5年間)								重点配分	対象の該当		
交付対!	象 新居浜市											'	·		
計画の目	標 公営住宅のセ	ーフティネ	ペット機能の向」	上及び良質な住宅	ストックの形成と循	環型社会における環境に	配慮した住環境の整備	を図るため、適切	切な品質と性能が備わ	った公営住宅等の	D建替え及び改善	を促進する。			
全体事	—— ' 業費(百万円)	合計(A + B + C + D))	1,795 A	1,783 B	0	С	12 D	0	効果促進事業資	貴の割合C/(A+B+ -	C + D) 0.66	%	
				<u>'</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		1 1	<u>'</u>			'		
							+1=- + B = 1 =	·							
.		計画の成果目標(定量的指標)													
番号												量的指標の現況値及び目			
.	定量的指標の定義及び算定式								現況値	中間目標値	最終目標値				
										令和4年度当	初		令和8年度末		
	公営住宅のバリア														
	(公営住宅のバリ	アフリー化	ど率)							76%	9	6	79%		
	(バリアフリー化	対応完了戸	数)/(公営住	宅管理戸数)											
													1	- 1	

備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏	を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む -

1

A 基幹事業																	
, — -		事業	地域	交付	直接	声光北	15014	1 1 1 1 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施期	期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R04 R	05 R	R06 R07 R0	8 (百万円)	便益比	策定状況
!	'		実施する	ることによ	こり期待	される効果											
		備考									-						
地域住宅計画に基づ	A15-001	住宅	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	-	公営住宅等整備事業	公営住宅の整備(東田団地)	新居浜市				1,560	1.01	策定済
く事業	'																
!	'	計画別添															
ļ	A15-002	住宅	一般	新居浜市	j 直接	新居浜市	-	-	公営住宅等ストック総合	屋上防水改修工事、給水方式	新居浜市				192		策定済
ŀ	'								改善事業	变更工事等							
	'													· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
ļ	Ĺ'	計画別添	Ř														
, 	A15-003	住宅	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	Ţ-	改良住宅ストック総合改	屋上防水改修工事、給水方式	新居浜市				31		策定済
'	'								善事業	变更工事等							
, 		計画別添															
											小計				1,783		
, 	'					·								·			
ļ	<u> </u> '																
											合計				1,783		
	'																
'	'																
'																	
'	'																
'	'																
 	<u> </u>																
'	'																
<u>'</u>	'		,				,										
·																	
'	'				.1	_1			-1								
'	'					-											
									-								

1

案件番号: 0000357624

C 効果促進事業																		
		事業	地域	交付	直接		番則 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		作里力リー	作里のリム	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R04 F	R05	R06	R07 R08	(百万円) 便益	便益比	策定状況
	<u>-</u>		-体的に実施することにより期待される効果															
		備考		,														
地域住宅計画に基づ	C15-001	住宅	一般	新居浜市	直接	新居浜市	-	-	公営住宅駐車場整備事業	公営住宅の駐車場整備(東田	新居浜市					12		策定済
く事業		1	!							団地)								
		公営住宅	☆営住宅等整備事業(A15-001)と一体的に実施することにより、入居者の利便性の向上を図る。															
		計画別添	Ŕ															
		1									小計					12		
	,	1		1		.1		1	,1	,I	1							
	,	1																
		1									合計					12		
	,	1														1		1
	,	i																
		i	\top		\top	T	T					T			\Box			\top
	,																	
	,	<u> </u>																
		<u> </u>	\top		\top	T	\top	\Box	T		T	\top			$\overline{}$			
	,																	
				T		T		Τ	T	T	T	\top						+
				T						T	T							
								<u></u>										
																		
										Т	Т					T T		
		<u></u>	'															
		<u></u>																

1 案件番号: 0000357624

(単位:百万円)

	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	342	187			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	342	187			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	0	185			
翌年度繰越額 (f)	0	2			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0	0			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

計画の名称 新居浜地域住宅計画(第IV期) 計画の期間 令和4年度 ~ 令和8年度 (5年間) 交付対象 新居浜市 5 泉宮第2団地 6 泉宮団地 口 団地位置図 新須賀団地 16 大島東団地 大島団地 - 12 南小松原団地 3 西原団地— 4 北新町団地-- 13 高津団地 2 新田第2団地--36 東雲団地 - 14 桜木団地 1 新田団地 -— 11 城下団地 10 庄内団地 8 西の土居団地 9 滝の宮団地 - 30 岸の上(上)団地 - 33 岸の上(下)団地 - 26 瀬戸西団地 31 東田団地 25 坂井団地-28 松原団地-- 29 寿団地 18 治良丸北団地 - 32 元船木団地 19 治良丸西団地 - 24 篠場団地 17 大生院団地 - 20 治良丸団地 21 治良丸南団地 - 35 保土野団地 34 弟地団地 S 1:80,000

基幹事業

【A15-001 公営住宅等整備事業】

・建替事業 東田団地(31)

【A15-002 公営住宅等ストック総合改善事業】

- ・屋上防水改修工事 泉宮団地(6) 南小松原団地(12) 松原団地(28)
- ·給水方式変更工事 松原団地(28)
- ・ベランダ手摺改修工事 新田第二団地(2)
- ・公営住宅等長寿命化計画見直し業務委託 公営住宅、改良住宅

【A15-003 改良住宅ストック総合改善事業】

- ·屋上防水改修工事 南小松原団地(12)
- ·給水方式変更工事 南小松原団地(12)

効果促進事業

【C15-001 公営住宅駐車場整備事業】

駐車場整備事業 東田団地(31)

事前評価チェックシート

計画の名称: 新居浜地域住宅計画(第 期)

事 前 評 価	チェック欄
Ⅰ. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	0
T. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	0
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	0
I. 目標の妥当性 関連する各種計画(住生活基本計画等)との整合性が確保されている。	0
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	0
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	0
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	0
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
	0

案件番号:0000357624

事前評価	チェック欄
川川、計画の実現可能性	
III.計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	0
III . 計画の実現可能性	
	0
III.計画の実現可能性 地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている。	
	0
III.計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	T
	0
III.計画の実現可能性 計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	
計画期间中の計画管理(Cニノラン /) 体間が適切 (の る。	0